MS328－26003／4
GRマッドフラップ

取扱要領書

この度は GR マッドフラップをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本書には本商品の取り付け・取り扱いについての要領と注意事項を記載してあります。
取り付け前に必ずお読みのうえ、正しい取り付け・取り扱いを実施してください。

●本商品は未登録車への取り付けは出来ません。取り付けは必ず車両登録後に行ってください。

■品番・適合車種

品番	色	適合車種	年式	備考
MS328-26003	レッド	ハイエース	25.2 ～	
MS328-26004	ブラック			

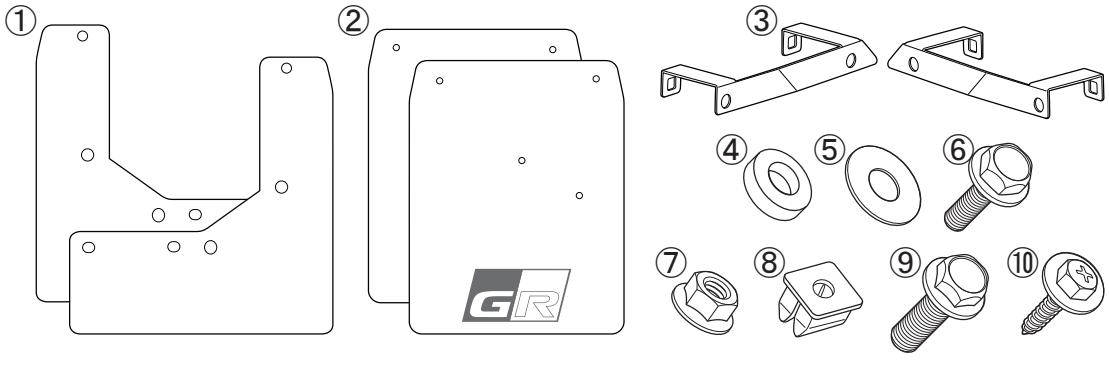
・最新の適合情報は TRD カタログサイトをご覧ください。https://www.trdparts.jp/

■構成部品

No.	品名	個数	備考
①	フロントマッドフラップ RH / LH	各 1	
②	リヤマッドフラップ RH / LH	各 1	
③	ブラケット RH / LH	各 1	RH 側 識別マーキング付き（R スタンプ）
④	スペーサー	8	
⑤	ワッシャー	8	
⑥	ボルト A	8	M6 × 16
⑦	ナット	2	M6
⑧	グロメット	8	
⑨	ボルト B	4	M8 × 16
⑩	タッピングスクリュー	8	M5 × 20

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■構成部品図



取り付け上のご注意（取り付け作業者の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取り付け作業を行ってください。

⚠ 警告	この内容に従わず、誤った取り付け・取り扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。
⚠ 注意	注意事項を守らないで、誤った取り付け・取り扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等のおそれがある事を記載しています。
アドバイス	スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⃠ やってはいけないこと　　❗ 必ず行なっていただくこと

⚠ 警告

⃠ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招くおそれがありますので絶対に行わないでください。

❗ 本商品の取り付け・交換は、該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。

❗ 取り付け作業は規定トルクに従って、確実に締め付けてください。締め付けが足らないと脱落などにより重大な事故や故障を招くおそれがあります。

⚠ 注意

❗ 本商品の取り付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取り付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。純正部品を再使用する場合がありますので、復元する際に間違えないよう配慮し、紛失しないように保管してください。

❗ 本商品の取り付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取り扱いを行ない、同時に取り付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取り付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

❗ 本商品の装着により、タイヤとタイヤハウスとの隙間が少なくなる場合があります。洗車やタイヤ交換の際、手指を挟んだりぶつけたりしないよう、ご注意ください。

■目次

1. 表紙、品番・適合車種、構成部品、構成部品図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
2. 取り付け上のご注意（取り付け作業者の方へ） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
3. 目次、取り付けに必要な工具・保護具・消耗品、保証について ・・・・・・・・・・・・ 2
4. 取り付け要領 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3～5
5. 取り付け完了後の点検・注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

■取り付けに必要な工具・保護具・消耗品

・一般工具・加工用工具（はさみ、カッターナイフ）・けがき針・スケール・ラジオペンチ
・ホワイトマーカー・ケブラー手袋・マスキングテープ・防錆剤・清潔なウエス

■保証について

本商品は、1年・20,000km の保証を実施致します。
（1年または 20,000km 走行時点のいずれか早い方まで）
※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト＜https://www.trdparts.jp/＞「保証について」をご覧ください。

■取付構成図

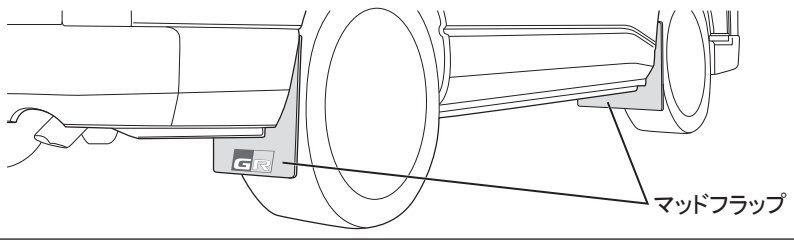
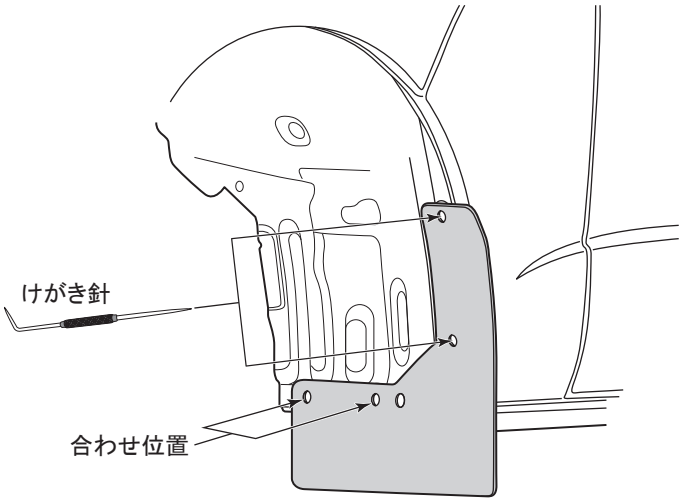


図 1［左フロントホイールハウス］



■本取り付け・取扱要領書は、おもに左側を示しています。右側も同様に作業を行ってください。

□取り付け準備

1. 図示の合わせ位置とする穴に合わせてフロントマッドフラップ①をあてがい、車両外側上 2 箇所の穴の中心をけがき針でマーキングする。
2. フロントマッドフラップ①を外しマーキングした位置を中心とし、40 mm 真四角のカットラインをホワイトマーカーで描く（2 箇所）。

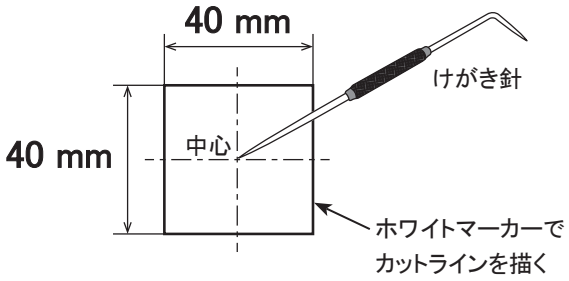
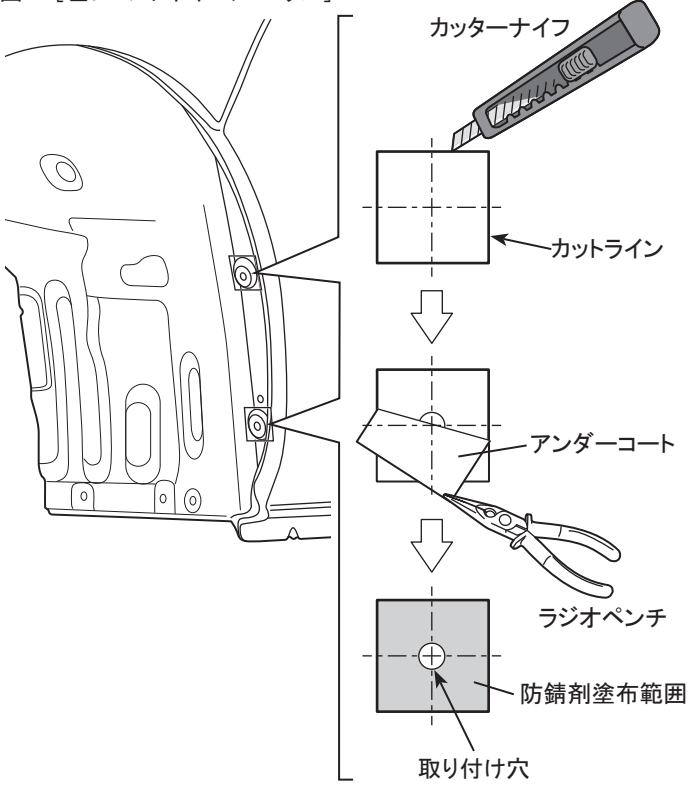


図 2［左フロントホイールハウス］



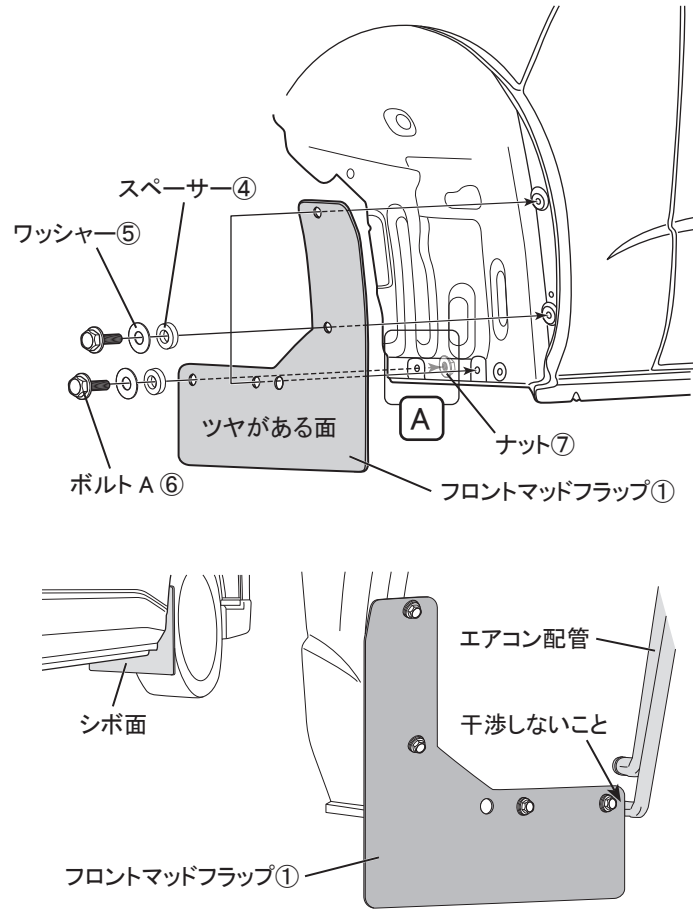
3. 図 2 のように、カットラインをカッターナイフでカットし、カットした部分のアンダーコート（アンダーコート下の銀色シート含む）をラジオペンチで挟んでめくりはがす（2 箇所）。

> ⚠注意：アンダーコートをカッターナイフでカットする際、ボディー側をキズ付けないよう十分注意してください。

4. アンダーコートをはがした箇所のボディ側に防錆剤を塗布する（2 箇所）。

> ⚠注意：防錆剤が完全に乾いたことを確かめてから、次の作業を行ってください。

図 3［左フロントホイールハウス］

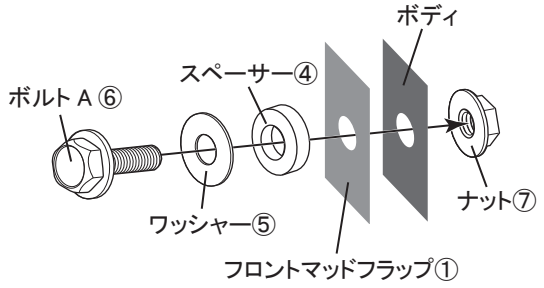


□フロントマッドフラップの取り付け

1. 図 3 のように穴位置を合わせてフロントマッドフラップ①をあてがい、ワッシャー⑤とスペーサー④にボルト A ⑥を通して取り付け穴に差し込み、4 箇所を仮締めする。

※ 図示 A 部のみ裏側からナット⑦を組み付け仮締めする。

図 3 の A 部［拡大図］



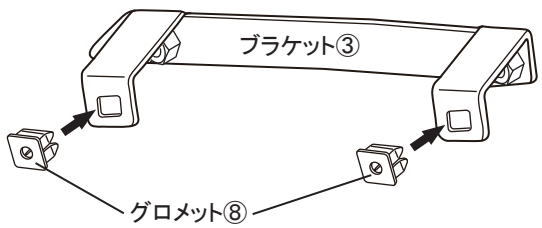
⚠注意：シボ（ザラザラとした）面を車両後方にして取り付けてください。

エアコン配管とフロントマッドフラップ①が干渉しないことを確認してから取り付けてください。

3. 仮締めしたフロントマッドフラップ①の位置に傾きなどがないことを確かめ、ボルト A ⑥を本締めする。

ボルト A ⑥ 締め付けトルク［ 7 N·m ］

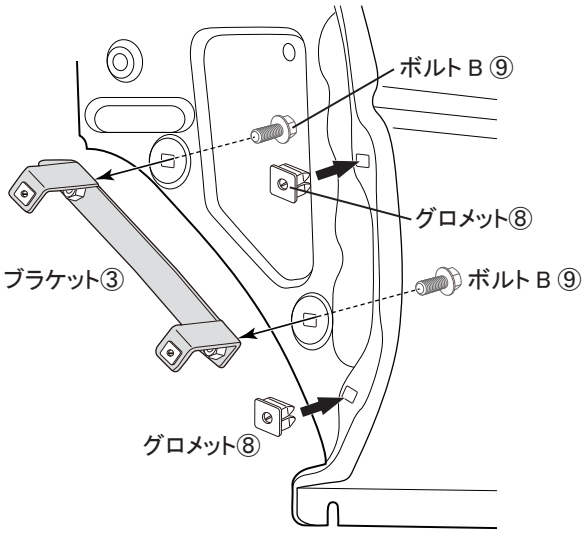
図 4



□リヤマッドフラップの取り付け

1. 図 4 のように、ブラケット③にグロメット⑧を取り付ける。

図 5［左リヤホイールハウス］

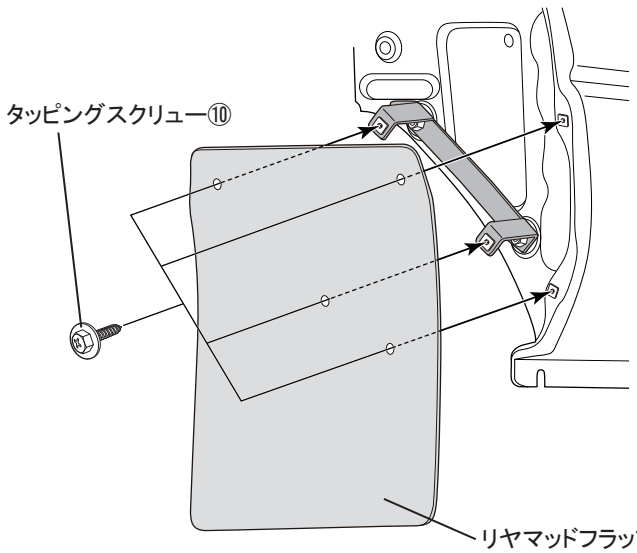


2. 図 5 を参照し、グロメット⑧を取り付けたブラケット③を、ボルト B ⑨で仮締めする。
3. クォーターパネルのアーチ部（車両パネルの取り付け穴）にグロメット⑧を取り付ける。

アドバイス

・車両にグロメットが付いている場合は取り外し、マッドフラップ同梱のグロメット⑧を使用してください。

図 6［右リヤホイールハウス］



4. 図 6 を参照し、リヤマッドフラップ②をタッピングスクリュー⑩（4 個）で仮締めする。

5. 仮締めしたリヤマッドフラップ②の位置に傾きなどがないことを確かめ、ボルト B ⑨とタッピングスクリュー⑩を本締めする。

ボルト B ⑨ 締め付けトルク［ 11 N·m ］

⚠注意：GR ロゴが車両後方になるように取り付けてください。

■取り付け完了後の点検・注意事項

1. マッドフラップがスクリュー・ボルトで車両へ確実に取り付けられていることを確認してください。
2. 製品および車両各部に緩みやガタ、干渉などがないことを確認してください。
3. 取り付け後は試走を行い、異音やガタつき、干渉などがないことを確認してください。
4. 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
5. 該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

株式会社トヨタカスタマイジング＆ディベロップメント
ＴＲＤ商品問い合わせ窓口
TEL：050-3161-2121
https://www.trdparts.jp/